

# 道徳教育

2019  
5  
No.731

特集

## 今すぐ始める！ 道徳ノート 作成&活用アイデア

- グラビア/私のクラスの道徳ベストノート
- 論説/道徳ノートの効果的な活用とその効果
- はじめが肝心! 道徳ノートの使い方指導
- 授業をさらに一步深める! とっておき道徳ノート活用法
- 具体例でよくわかる! 道徳ノート評価活用術
- 道徳ノートのメリット・デメリット—2年続けて見えてきたこと
- 実践/道徳ノートを生かした道徳授業



小特集

読み物教材だけじゃない! Eテレ120%活用術

明治図書

## 10代の君への手紙

花まる学習会代表

# 高濱 正伸

### Profile

1959年熊本県生まれ。1993年、「この国は自立できない大人を量産している」という問題意識から、「メシが食える大人に育てる」という理念のもと、「国語力」「思考力」「野外体験」を軸にすえた学習塾「花まる学習会」を設立。「情熱大陸」など、数多くのメディアに紹介される。『13歳のキミへ』『よのなかルールブック』など、著作・監修も多数。



## 見えないものが見える力

「あの人はすごい人だ」という表現があるよね。でも、すごいって、どういうことだろう。私は今、あらゆる分野で、日本の最高レベルの方々とは会う機会が増えました。人を育てる仕事をしているので、ゴールである「社会人として輝いている人」にとっても興味があつて、たくさんインタビューして、共通する特質は何だろうと分析しています。

それは、「ズバ抜けた集中力」や「粘り強さ」「豊かな感性」など、いくつもあるのだけど、ここでは、そこで発見した「輝く人の共通項」の一つである「見えないものが見える力」について書きます。

ボクシングのオリンピック金メダリストで、元世界チャンピオン村田諒太選手っているよね。オリンピックに出ていた若い時代から、インタビューを聞いていて、「あ、この選手は、他の選手たちとは、全然違う何かをもっている人だな」と感じていたのだけど、先日じっくり話す機会があつて、わかつたこととがありました。そこで確認できたのは、「あー、この方は、見えないものが見える方なんだな」ということでした。だって、口から出る話題出る話題、いちいち「自分の目で発見したの」ばかりなんだ。

たとえば、「この間、子どもを連れて公園に遊びに行つたんですよ」という、他愛もない話題。ところが続けて出たのはこういう言葉。

「で、息子がジャングルジムに登るのを見ていたら、面白いことに気づいたんですよ。あれ、等間隔で同じ手足の動きを繰

り返すだけじゃないですが。ところがある高さになると萎縮して動けなくなるんですよ。人間こういうことありませんかと。

つまり、作業としては同じことでも、心が結果に大きく影響するっていうこと。確かに「次の試合に勝てば決勝に行ける」とか「この一球で試合が決まる」となった途端に、緊張や不安で普段でできることができなくなるのは、人間世界のあちこちで見えるよね。

みんなに注目してほしいのは、村田さんの「見えない真実を見抜く目」。百人いたら九十九人は、「子どもをジャングルジムに連れて行きました。楽しそうでした」で終わりなんだよね。そうではなく、村田さんのように、人間の本質・共通性とか癖とかルールを見抜く人に、みんなもなつてほしいんだ。

この「見えない大切なもの」は、まだまだたくさんあるよ。「言葉の奥にある相手の本当の心」「本質」「要点」「アイデア」「解決策」……。こういうものが、クッキリと見える力こそが、テストの成績以上に大切な、社会に出て差がつく力なんだ。では、どうすれば、そのような実力をつけられるだろうか。

第一は、意外かもしれないけど、言葉なんだ。例えば医学の一つの頂点を極めている友人がいるんだけど、彼が何気ないおしゃべりの中でこう聞いてきました。「高濱さんが今言った『世界』って、どういう定義で使ってるんですか」と。つまり彼は、言葉の定義がズレたままで話を進めても無意味だと、信念として思っているし、自分自身、一語一語に厳格なんだよね。

だからその世界で上り詰めているのだと感じました。

第二は、「宝物はいつも目の前にある」ということだね。村田さんの話のジャングルジムと遊ぶ子は、日常のどこにでもある風景だ。でも、全く同じ景色を見ていても、何も気づけない人もいる。彼のように「人は同じ作業でも、心が不安になるとできなくなる」という真実。人間世界の本質の一つを見つけれられる人もいる。この素晴らしい宝石を見つけれられるかどうかのポイントも、まず「いつでも目の前にある」と知ること。

そして宝物をつかまえるには、小さな「ん？」を大事にすればいいよ。実はジャングルジムのことだって、「言われてみれば、同じようなことは、確かに感じていたかも」というのがみんなの思いじゃない？ そう、第一感として感じることは、案外みんなやれてるんだけど、その見えないものが宝物なんだということもわかってないと、逃してしまうんだな。

コツを教えよう。それは「メモ癖をつけること」です。私が知る限り、この人すごいなと思う人には、本当にメモ魔は多いだから私も見習って、いつも「そんなに何書いてるんですか」と言われるくらい、少しでも心にひっかかることがあつたら、メモしています。そして、その中で「うん、これはやつぱり面白い発見だ」と感じたら、日記に文章として書き留めていきます。

日記はいいよ。本音で書けるから、心がスッキリもするし。ぜひ、感じて、それを逃さずメモし、日記に書き留めていってください。きっと、あなたの人生の力になりますよ。